

施工ガイド

開き戸
金具

1

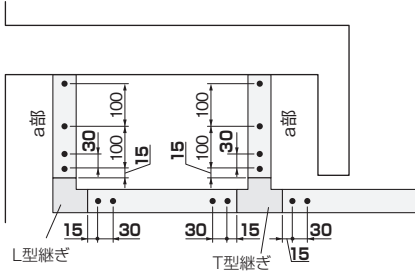
■金具の取付け方

1. レールの準備

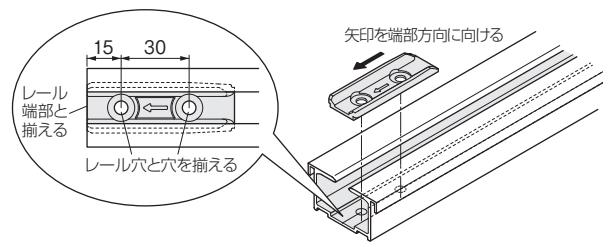
① 下記のようにレールのレイアウトを確認し、適切な位置にφ6の貫通穴をあけます。

ご注意

- 全開したパネルがまとめて収納される箇所(下図a部)の上レールのねじ穴間隔は100mm以下にしてください(標準は、ねじ穴間隔300mmです)。
- L型継ぎ・T型継ぎに接する直線レールは、端部から15mm・30mmの位置に穴加工をしてください。
- ねじ長さはパネルの質量を考慮のうえ、お選びください。

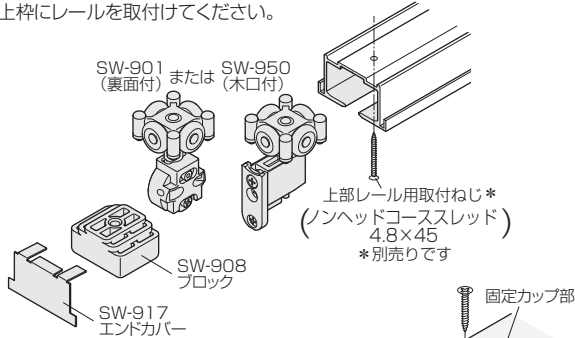


② L型継ぎ・T型継ぎに接する直線レールの端部に、図に示す方向でSW-930(誘導板)の裏面に貼付けてある両面テープの剥離紙をはがして貼付けます。
このときレール端部と取付穴2箇所が合うようにしてください。



2. レールの取付け

- ① レールを取付ける前に、SW-901(裏面付)またはSW-950(木口付)をレール内に挿入します。
- ② SW-908ブロックを使用する場合は、レール内に挿入します。
- ③ レール端部にエンドカバーを使用する場合は、取付けます。
- ④ 上枠にレールを取付けてください。



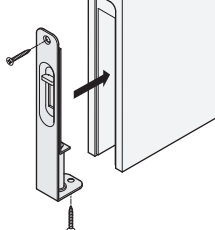
3. 固定カップの取付け (木口付吊り車SW-950を使用の場合)

① 固定カップ部をパネルの加工部に取付けます。



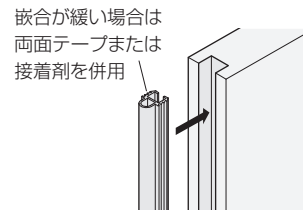
4. フランス落しの取付け

① パネルの加工部にフランス落しをねじ止めします。



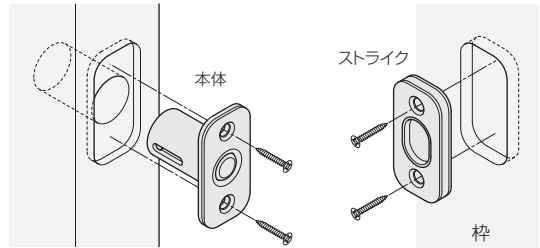
5. 召し合せクッション2の取付け

① パネルの加工部に押し込んで取付けます。



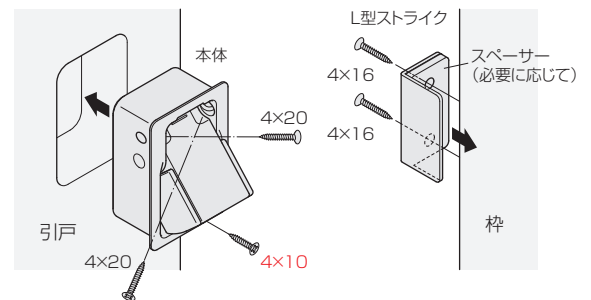
6. マグネット式振止の取付け

① 本体をパネルの加工部に、ストライクを枠の加工部に取付けます。



7. セーフティストッパーロングの取付け

① 本体を引戸パネルの加工部に、L型ストライクを枠に取付けます。



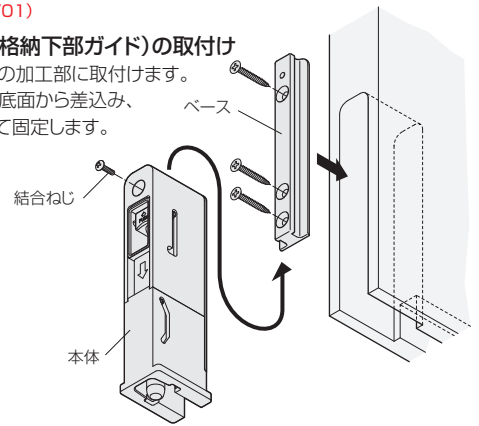
ご注意

ねじを取付ける際、先端が太いドライバーを使用すると、金具を傷つけるおそれがあります。先端が細いドライバーを使用し、事前に金具を傷つけないことを確認した上で、取付けてください。4×10ねじを取付ける際、締め込みすぎると反対側の表面材がふくれるおそれがあります。

■表記訂正 (25/07/01)

8. FG-N150P(格納下部ガイド)の取付け

- ① ベースをパネルの加工部に取付けます。
- ② 本体をパネルの底面から差込み、結合ねじを締めて固定します。



9. 誘導坪受 (FG-N150-FB) の取付け

- ① 収納スペースT寸法位置付近の床にあげた穴に誘導坪受を右図の向きで挿入し、ねじ止めします。

誘導坪受は、必ず右図の向きで取付けてください。



引戸
金具

2

上吊式
引戸金具

3

AFD

HR

SD

連動引戸

オプション

引戸錠

4

移動
仕切
金具

5

室内用
アルミ
建具

6

折戸
金具

7

取手・
引手

8

スライド
丁番

9

スライド
ワイヤー
バスケット

10

収納・
吊金具

11

その他の
家具金物

12

物干金具・
諸金具

13

設計
施工
ガイド

会社案内